

令和四年 秋季彼岸会法要（九月二十三日）お申込みについて

九月二十三日（金・祝）は秋季彼岸中日です。極楽寺では感染症予防対策として、第一部・付回向（年忌法要） 第二部・一般法要の二部形式で行います。（お斎は精進弁当）

第一部 付回向 午前九時受付開始 午前九時半 法要開始

各家年忌のご法事の合同法要です。お申込みやお問合せは極楽寺までお願ひします。

お申し込みは、九月二十日（火）までにお願いします。

参加ご希望が多くなる場合は、人数制限をさせて頂くことがあります。
付回向参加の方が、二部法要の彼岸回向や経木供養を行う場合は、付回向法要の中で同時に進行します。是非お申し込みください。

第二部 一般 秋季彼岸会法要 午前十時半受付 十一時法要開始

本堂には、椅子・木魚は設置いたしません。本堂にお入り頂いて、経木を受け取り、経木灌頂（洒水）をしていただき、その後ご焼香をして頂きます。

受付 午前十時半より（前々日までの申込みをお願いします）

本堂入堂可能時間 午前十時半より（それ以前は、付回向年忌法要を行つてある為、本堂にお入り頂けません）

・法要 午前十一時～十一時四十分頃まで読経が続く予定です。

ご回向の順番は、佛供米回向・経木供養・彼岸供養（回向袋）の順にお経が上がります。指名によるご焼香はございません。お越しになつた順番に、お申込になつた経木をお渡しし、経木灌頂の後、焼香盤に進み、ご焼香を頂きます。本堂内的人数が増える場合は、入場制限をさせて頂きます。

また、開始直後は混雑が予想されます。お盆塔婆施餓鬼法要のように時間指定はございませんが、分散をお心がけ頂ければ幸いと存じます。

申し込み方法

◎直接申込 同送の申込用紙にご記入の上、金圓を添えて極楽寺までご持参下さい。

（一）彼岸供養（回向袋） 千円

春・秋のお彼岸のみ行われる特別回向です。先祖代々の彼岸回向をいたします。

（二）経木供養（きょうぎくよう） 一靈 千円

先祖代々や、故人の御法名を経木に書き、ご供養を行います。

（三）精進弁当 千円 精進弁当をご用意いたしました。

別紙申込書にご法名をご記入ください。不明の場合は御命日や俗名でも可能です。

（四）受付期間 第一部・付回向 九月二十までにお申し込みください。

第二部・一般法要・精進弁当 例年は当日も、申込受付をしておりましたが、

実施の都合上、前々日（九月二十一日）までのお申込みをお願い申し上げます。

◎郵送での申込 同送の郵便局振込用紙にご記入の上、九月十五日（木）までにご送金をお願いします。郵便配達に大変時間がかかるております。

ご了承ください。郵送の場合、法要出欠欄に出席は○、欠席は×とご記入下さい。
尚、御本尊様へのお賽錢もお受けいたします。

皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

極楽寺へ直接ご持参用

令和四年 秋季彼岸会法要回向申込書

（九月二十三日 午前十一時 第二部法要開始）

◎極楽寺へ直接お申込の場合は、左記に記入し、九月二十一までにご持参下さい。

※第一部付回向の方も、お申込みいただけます。（付回向法要でご供養）
 ◎郵送でのお申し込みの場合は、添付の振込用紙にご記入の上、郵便局にてご送金をお願いします。郵送申込は九月十五日までにお手続きをお願いします。郵便配達に大変時間がかかるており、早い締切となります。ご了承ください。郵送申込の方は、本申込書にご記入の必要はありません。（振込用紙に出欠をご記入ください）
 ご遠方やご都合で法要ご欠席の場合も、責任を持つてご供養を申し上げます。

①施主御氏名					
②（一）彼岸供養（回向袋千円）					
先祖代々	家先祖代々				
③（二）経木供養（一靈千円）					
先祖代々	家先祖代々				
法名又は御命日					
④精進持ち帰り弁当（一個 千円）					
⑤合計金額					

①施主御氏名 申込者の氏名をご記入下さい。

②彼岸供養 彼岸特別回向です。

③経木供養 経木供養を御希望の場合、本欄に先祖代々やご法名(戒名)をご記入ください。ご不明の場合は、御命日や俗名も可能です。

④精進持ち帰り弁当 お席についてお食事をして頂くことができないため、お弁当をご用意いたします。数量限定ですので、ご希望の方はお早目にお申込みください。お精進ですので、お仏壇に御供えすることもできます。

⑤合計金額 ①から④の合計金額をご記入ください。

新型ウイルス感染防止の観点から、秋季彼岸会法要は第一部付回向、第二部一般法要と二部制で行います。第一部は午前九時受付・九時半付回向開始、第二部は午前十時半本堂入堂開始・十一時法要開始となります。ご注意願います。